



中新川公共下水道事業について

～夢きらり水と福祉の街づくり～

1. 下水道の役割

①生活環境の改善

家庭で使って汚れた水（汚水）は、家の下にある排水管を通して下水道管に流れていき、下水処理場に運ばれていきます。下水道が整備されることで汚水が直接街の側溝や用水に流れなくなるため、街が清潔に保たれ、ハエ・蚊等の害虫や悪臭の発生も防ぐことができます。また、水洗トイレが使えるようになり、衛生的で快適な生活環境となります。

②公共用水域の保全

家庭や工場から下水道管を通して流れてきた汚水は下水処理場に運ばれ、下水処理場できれいに処理を行い消毒して川や海に戻すため、公共用水域の水質保全に役立っています。

2. 下水道の種類

中新川広域行政事務組合の公共下水道は、立山町、上市町、舟橋村の公共下水道（以下、公共）と、公共下水道関連特定環境保全公共下水道（以下、特環）があります。

- ① 公共は主に市街地の下水を排除、処理するものです。
- ② 特環は市街地以外の農村や観光地等の下水を排除、処理するものです。

3. 中新川公共下水道の全体計画

中新川公共下水道の 全体計画区域面積及び人口	立山町	公共	417ha	9,000人
		特環	517ha	10,300人
	上市町	公共	640ha	11,400人
		特環	67ha	1,000人
	舟橋村	公共	144ha	3,300人
	計			1,785ha

4. 中新川公共下水道の整備状況

昭和62年度から公共下水道工事に着手し、令和元年度末までに面積1,548ha、管渠延長407kmを整備し、令和元年度末現在で下水道普及率98.6%、水洗化率87.1%となっています。

	管渠延長	整備面積	下水道普及率(※)	水洗化率
立山町	240km	764ha	97.5%	86.3%
上市町	145km	656ha	100.0%	85.7%
舟橋村	22km	128ha	100.0%	99.5%
中新川全体	407km	1,548ha	98.6%	87.1%

※下水道供用開始公示済区域内人口／行政人口（中新川処理区）で算出値

5. 令和2年度～令和3年度の概算整備延長及び整備予定箇所

整備年度	整備延長	主な整備予定箇所	
令和2年度	4,700 m	立山町	上金剛寺、向新庄、一本木、岩峠野
令和3年度	1,500 m	立山町	上金剛寺、岩峠野、古川、鑄物師沢

●国の補助金又は町村の財政状況等により、整備年度が変更となることがありますのでご理解をお願いいたします。